

みんなの じんるい学教室

第3日曜日 10:00~12:00 (第1回: 4/19)

小学4~6年生 /24名

講師: 松村 秋芳 (人類生物学者)、近藤 修 (東京大学)、
米田 穰 (東京大学)、市石 博 (東京都立国分寺高等学校) ほか
協力: 日本人類学会人類学普及委員会

私たち人類は、現在にいたるまで、どのような道のりをたどってきたのでしょうか。体のさまざまなパーツを観察したり、ほかの動物のものと比較したりすると、どんなことがわかるでしょう。「人間」とは何だろうと考えている人は、ぜひこの教室に参加してください。
※博物館での課外活動も予定しています (現地集合解散)。その際の交通費等は、参加者各自の負担です。くわしくは初回にお知らせします。

予定している内容です。(変更になることもあります)

- 第1回 「人類学」はじめよう
- 第2回 類人猿とヒトの行動をくらべてみよう
- 第3回 「わたしたち」は、いつ? どこで?
- 第4回 「体のかたち」をみてみよう
- 第5回 旧石器人のくらしを 推理しよう
- 第6回 足跡発見! だれが、どうやってつけた?
- 番外編 神奈川県立生命の星・地球博物館 見学



人類学普及委員会に所属している研究者のみなさんが、毎回話をします。標本を見たり触ったり、自分のからだで実験したり?! 「人間」のこと、知れば知るほど疑問がわいてきます。



頭の骨の化石から どんなことがわかるかな



貝がらビーズづくりに挑戦!



これは…、ゴリラの手かな?



足の骨ってどんな形かな



どんな人が歩いた跡なのでしょう